

「地域自立のための『人づくり・ 学校づくり』実践委員会」 講演「ICT社会の進化と子育て・ 人づくり」

早稲田大学国際学術院
教授 樋口 清秀

2018年2月15日

1. 急速に進化する経済社会

- 1) 第4次産業革命：AI(人工知能)・IOT・Big Date
=> 新しく生まれる仕事と消滅する仕事
- 2) 進化するグローバル社会：異文化・異価値との共生
=> 包容力と相互理解の重要性
- 3) 新しい技術の活用および実践力の重要性

2. 求められる人財 (ヒトは財産！)

- * 1) AI, 情報を使いこなせる人
- * 2) 自己想像力のある人
- * 3) 他を説得できる能力のある人
- * 4) 自己肯定感があり、自信を持って仕事のできる人
- * 5) 地域で協働して生きることのできる人
- * 6) ダイバーシティ・グローバル社会に伸縮的に対応できる人

3. 求められる学力

- * 1) データから読み取る人間行動への推察力
- * 2) 頭で理解し、それを体で実践する力
- * 3) コミュニケーションにおける表現力と伝達力
- * 4) 好奇心に基づく「気づく力」とそれを体系化できる力
- * 5) 正解にたどり着くための多面的プロセス設定と思考力
- * 6) 読書習慣を通じて得られる想像力
- * 7) J・ロック:教育の目的=>
「知識の習得ではなく、知性を磨くこと」=推論力の育成

4. 学力の基礎

1) マシュマロ実験:

- * 我慢できる子供・満足を先延ばしできる子供

2) 「勉強はよく考えることの土台」

- * => 「よく考える人の条件」: ① 人付き合い
- * ② 書物を読む
- * ③ 情報を持つ

3) 規則正しい生活 => 高い学力へ

4) 学問への興味: 「教科として」or「将来の自己実現のため」

- * 中高生への探求課題の重要性: 大学とのコラボ

5) 国語と英語学習: 「国語は思考力育成の重要」

「英語は情報伝達的手段」

5. 保護者・学校・地域の役割

* 1) 国立青少年教育機構報告

- * ① 叱咤激励と能力向上とは無関係

* 子供のスキル=>さまざまな体験から

- * ② 「怒る」と「叱る」は異なる

- * ③ 青少年期の社会での「褒められ体験」

* => 積極的な社会参加へ

* 2) 「子どもの目を輝かせ、継続的な努力でいつか夢はかなうことを教える」=>

* 「杖ことば」と「立志式」

* 子どもの自信を持たせ、成長させる言葉使い

* よきコミュニケーションの重要性

* 3) 地域で子育て: 良きコミュニティ社会=> 「弱者も十分情報を得かつ発信でき

* それを地域社会全体で受け止めること

* ができること」

* => 密なるコミュニティネットワーク

* 4) 貧困再生産の回避: ① 不十分な栄養、② 生活習慣が押しられない、③ 低い自己肯定感

* => 地域社会で問題克服を

まとめ

- * 1. 子どもに自信と自己肯定感の向上を
- * 2. 良きコミュニケーションの重要性
- * 3. 密なるコミュニティネットワークの構築
 - => 「安全・安心・信頼ある社会」の構築
 - => 高いQOL(Quality of Life=生活の質)